YOKOGAWA
Co-innovating tomorrow™

OpreX™ Asset Operations and Optimization

工場エネルギー操業支援システム
Enerize E3

～「可視化」から「エネルギー効率最適操業」へ～

Bulletin 54A35C10-10

省エネ操業の実現を支援するエネルギーKPI演算や可視化

Enerize E3 は工場内のエネルギー情報と生産情報を統合し、省エネ活動において改善施策を検討する上で必要な、エネルギー KPI[*1] を演算、可視化するFEMS[*2] です。
エネルギー管理担当者のみでなく、製造ライン担当者、品質保証担当者など、さまざまな立場からエネルギーデータにアクセスし、グラフや帳票を簡単に表示、確認できることで、効率的な改善施策立案につながります。

Enerize E3 のEは、Elucidate(複雑なことを明らかにする)の意味です。

*1 エネルギー KPI(Key Performance Indicator)：エネルギー効率の最適運転を支援する為の指標
*2 FEMS(Factory Energy Management System)：工場エネルギー管理システム

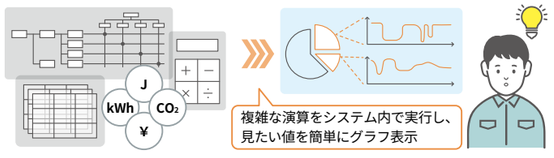
Enerize E3 の主な特長

1 必要なデータをすぐに確認できる

- データ集計の手間が省ける
- 分析に注力でき、改善施策立案の時間を確保
- 会議に使う表やグラフをその場で作成可能

2 エネルギー使用状況を的確に捉えられる

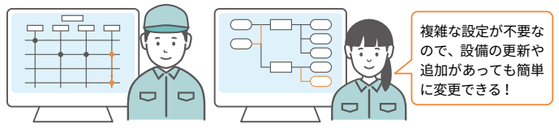
- 複雑なエネルギー演算を自動で実行
- 部署／ライン別など、さまざまなエネルギー使用量を表示可能
- ロット／品種別など、さまざまなエネルギー使用量を表示可能
- CO_2 排出量やコストへの換算表示が可能

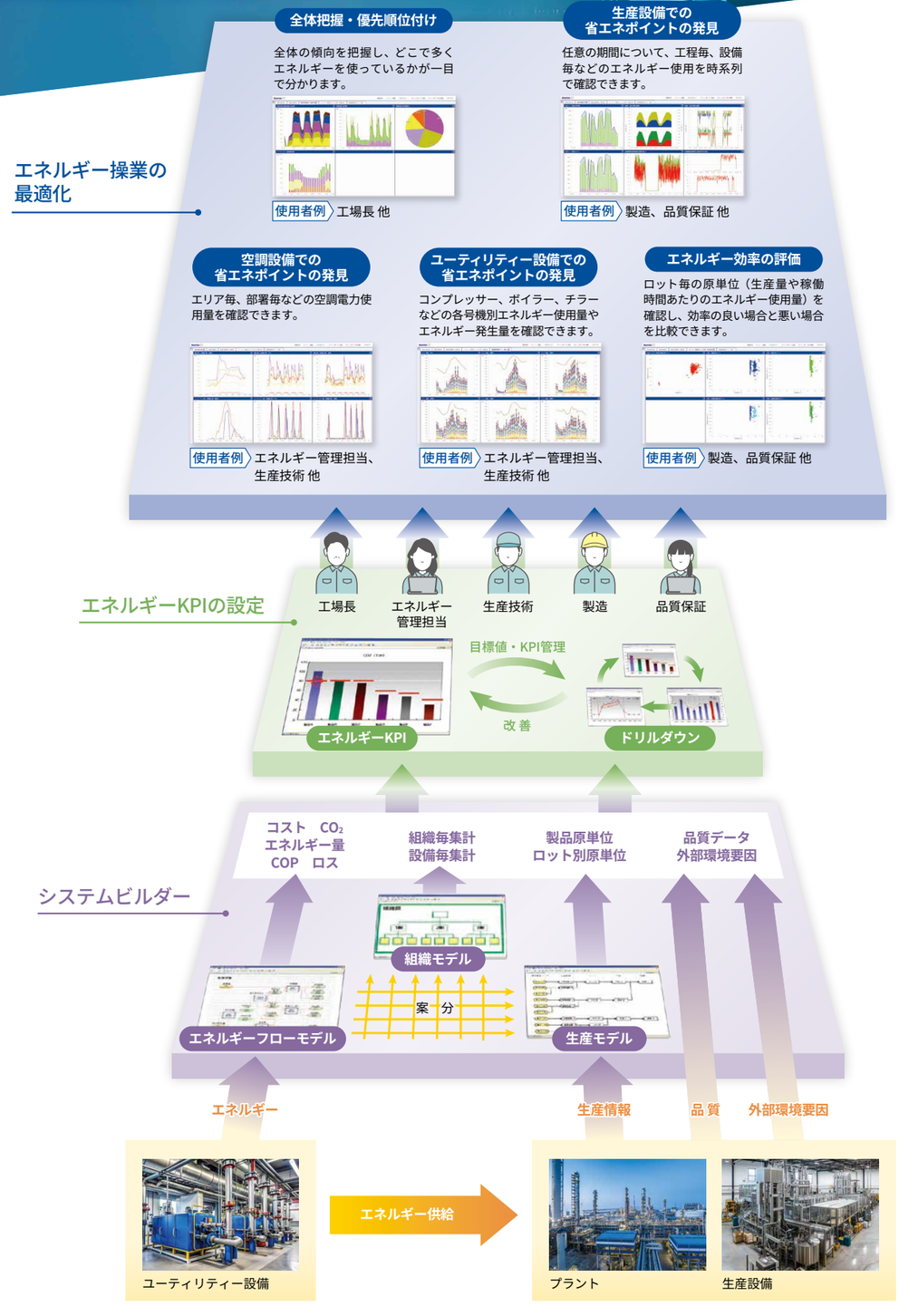


3 お客様で演算定義の変更・修正も可能

- 「エネルギーフロー」[*3] で視覚的に分かりやすく演算、モデルを定義
- 工場のレイアウト変更やライン変更時に、演算モデルの定義、各種設定を変更することが可能
- 演算、モデルの定義ミスやデータ欠損があった場合など、演算結果を修正することが可能

*3：エネルギーフローは特許を取得したモデルで、工場内のエネルギーの流れ(エネルギー変換点や分岐)を視覚的に整理することで演算の定義が可能





4 手軽にお試し導入

- クラウド化、サブスクリプション化で初期投資を抑制
- 最小取得データ数は 10ポイントから手軽に利用開始
- スモールスタートで手軽に可視化による削減効果を確認

※イメージ

5 導入前の過去データですぐに分析開始

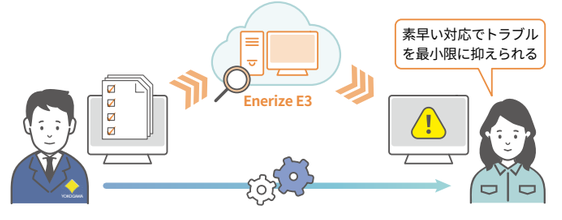
- 他システムの過去データをEnerize E3 で表示可能[*4]
- CSV出力機能で、上位システムにデータ転送可能[*5]

*4：CSVデータでの提供が必要。またEnerize E3 で読み込むため、CSVファイルの編集が必要
*5：Enerize E3 から出力されるCSVファイルを上位システムが取得する設定が必要

6 スムーズなアフターフォロー

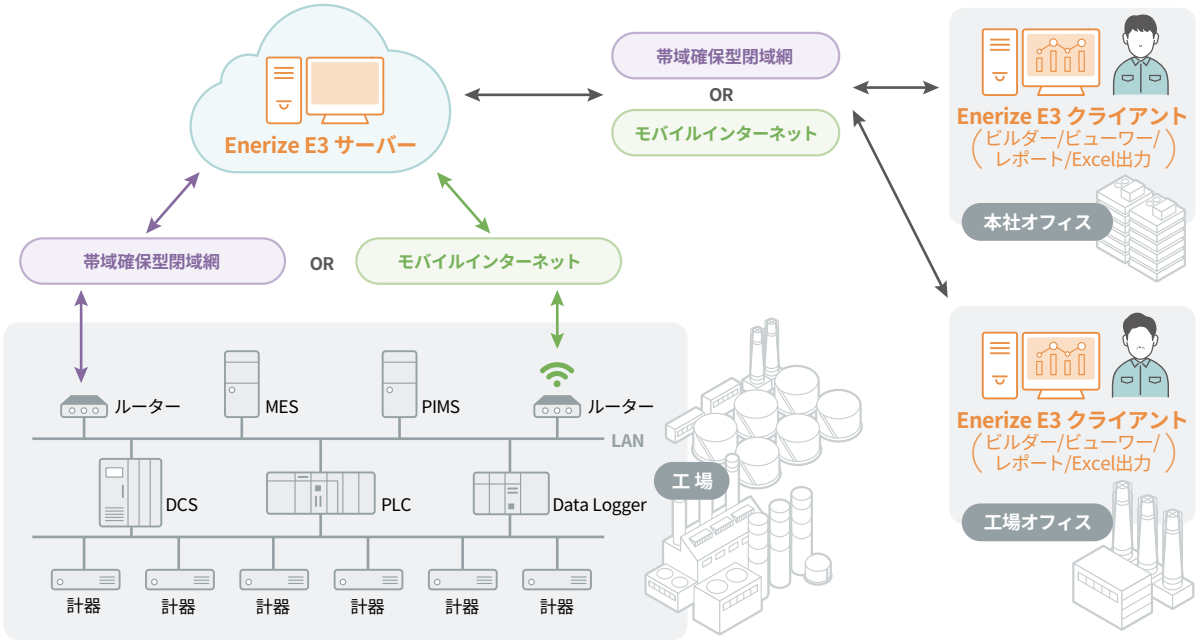
- トラブル発生時の対応やデータ確認等が遠隔で対応可能[*6]

*6：YOKOGAWAからクラウドへのアクセスを許可いただける場合



ご購入前に、お客様工場の一部データを使った Enerize E3 でのプレビューや、Enerize E3 を活用したエネルギーデータ分析を行うなどのご依頼をお受けいたします。お気軽にご相談ください！

システム構成例



※クラウド環境はパッケージに含まれておらず、お客様での用意、運用管理となります。

システム導入前後のサポート

システムを導入することがゴールではなく、
活用して効果を出すことが重要です。

システム導入前のヒアリングや視察、コンサルティングを通じて、現状を適切に把握し、エネルギー効率最適操業の実現のために、どのような可視化が必要かをお客様とともに考えます。システム導入後は、効率よく継続的な改善活動の実現のため、システムを活用したエネルギー使用のムダ発見や組織構築のアドバイスなど、自社工場の取り組み経験および多くのお客様工場での知見・ノウハウで、アフターコンサルティングにて伴走いたします。

本文中に使用されている会社名、団体名、商品名およびロゴなどは、横河電機株式会社、各社または各団体の登録商標または商標です。
All Rights Reserved, Copyright © 2025, Yokogawa Digital Corporation.

横河電機株式会社
横河ソリューションサービス株式会社
横河デジタル株式会社

〒180-8750　東京都武蔵野市中町2-9-32
URL : https://www.yokogawa.co.jp/solutions/solutions/eco/

お問い合わせは

Printed in Japan, 508(AZ) [Ed : 01/b]

YOKOGAWA Co-innovating tomorrow™